

1/19 五族

生活保護受給者を侮辱

神奈川・小田原市職員の上着

共産党が抗議



神奈川県小田原市で
生活保護受給者の支援
を担当する市職員が
「保護なんな」「不正
受給はクズだ」などの
市の担当者（右）から
聞き取りをする日本共
産党小田原市議団=18
日、神奈川県小田原市

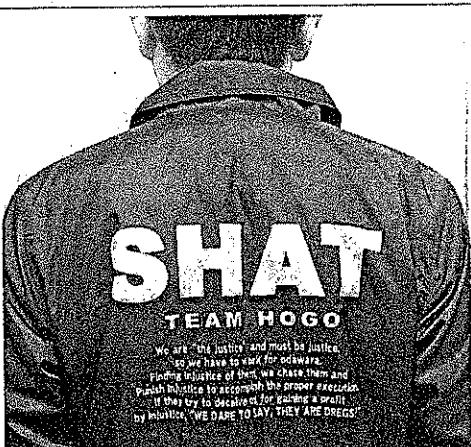
趣旨の文言をプリント
したジャンパーを着
て、相談業務や世帯訪
問をしていたことが分
かりました。日本共産
党小田原市議団は18
日、市担当者へ聞き取
りをし「絶対に許され
ない」と抗議しました。

市じよぶのじゆく2007
年に当時の担当職員の
発案で作製。現在の担
当課長や副課長らも含
め現在まで64人が自費
で購入し、在籍する大
半の職員がジャンパー
を持っていました。

ジャンパーの背面に
は英語で「不正受給を
してわれわれを欺くの
であれば、あえて言お
う。彼らはクズだ」

「私たち正義だ。不
正が発覚したときは追
及する」などとプリント。
胸には「悪」「HO
GO NAMENN
A」と書いたエンブレ
ムが付き、肩には通
番号と名前が刺しゅう
してあります。

市の担当者は、07年
7月、生活保護を打ち
切られた男性が市役所
内で職員2人をカッタ
ーナイフで切りつけた
傷害事件を機に「職員
できません。歴代の担



「不正受給はクズだ」という趣旨の
文言をプリントしたジャンパー背面

の士気を上げるために
作ったと聞いている。

差別的な意図で着てい
たわけではない」と説
明しました。

民医連が声明

司議員は「生活保護を
受ける権利があつても
足を踏み出せない市民
を威圧するものだ」と
批判。ケースワーカー
の増員、憲法を順守し
た生活保護行政の徹底
などを求めました。党
市議団には市民から

原市の生活保護担当職
員による受給者への權
利侵害に抗議する会長
は18日、神奈川県小田
原市の生活保護担当職
員による受給者への權
利侵害に抗議する会長
は声明を発表しました。
声明は、「生活保護
受給は、生活保護法に
全力を尽くして

当部長も知っていたと
され、市長の責任も厳
しく問わなければな
らない。

また「不正受給」には
理由があります。保護
基準引き下げによるさ
らなる生活苦からアル
バイトした収入が未申
告のこともあります。

下村幸仁氏の話 小田
原市の生活支援課の職
員が行っていた行為
は、生活保護受給者だ
けでなく、同市民すべての基本的人権や個人
の尊厳、生存権を蹂躪
する「水際作戦」をはじ
め受給者に就労を強要
する「適正化」=受給
抑制を強化しており、
されるべきものです。

より国民に保障されて
いる権利である。憲法
を尊重し擁護する義務
を負う公務員がその理
念に反し、組織的に人
権を侵害することは言
いません。

語道断である」と指
摘。同市職員による人
権を侵害した行為
に強く抗議するととも
に、同市に對して徹底
した全容究明、再発防
止策を策定し、市民に
公開するよう求めてい
ます。